

牧師所感： 牧師所感 第五巻出版を感謝して

去る8月25日、いのちのことば社から拙著『牧師所感』第V巻を出版完了し、千葉県八街市の当八街グレイス教会に納入して下さった。本の巻末に発行日を2025年9月15日発行と書いて下さった。当のV巻は2022年～2024年末に原稿を送って、丸三年目に印刷を完了、出版に至った。当教会としては、実に目出度い日になった。当の本はエッセイ集で、過ぐる3年、毎週原稿をいのちのことば社に送りつけて、製本の作業を頼んだ。いのちのことば社は誠意を持って3年分を一冊の本にして出版して下さいました。



さて、牧師所感を書くことになった経緯は、当教会の会員が、事情によって他の県に移住した後、当教会のニュースが知りたいという手紙を送って来たのが牧師所感を書く始まりとなった。ところで最初の手紙を受け取った後、返事として毎週の週報の広告欄に書き続けて今日に至る。あれこれ18年の歳月にまたがって所感を書くこととなった。今や日本全国の牧師先生、及び信徒、知己に送り届けている。

勿論 非売品で 伝道用として、送り届けている。只、いのちのことば社との契約で、自費出版ではあるが、社の要求として250冊は社に納入して販売する権を認めなければならない。もし売れたとしたら、社の収入になる。もし読者諸賢が所感をお読みして見たい方がいらっしゃれば、遠慮なく御一報下さいますように。所感に住所が書かれています。

ところで小生は現役(92)ではあるが、主日は勿論の事、主日以外に於いても説教の務め以外は代務者に任せている。いつ召されても悔いのない者として主に召されたい。だが前にも述べたように、圀圖の諸兄弟と共に、韓国・アメリカ、日本におられる先生方や、知己の諸氏から長寿を祈って下さっておられるので、主の御心にお任せしている次第である。

おわりに秋であって秋でない猛暑に、日々に御健勝を祈る。